

I. 令和4年度 需要開発セミナー開催

日 時 : 9月27日(火) 13:30~16:30

場 所 : 協同の杜JA研修所(1階 講堂)

参加者 : 46名(26社)

本年度の事業計画にも記載のとおり、2050年カーボンニュートラル(CN)対応に向け、業界を挙げて「需要開発運動」を展開中ですが、LPガスの需要拡大とCO₂削減可能なガス機器等の普及拡大を目指し、今年度もセミナーを開催しました。



演題と講師

① 災害対応型バルク補助金の傾向について

講師 : I・T・O株式会社 営業本部広報課

泉谷 帆乃海 氏



バルク20年検査の動向について

営業本部広報課

チームリーダー

岩岡 冬季知 氏



② GHP研修

講師 : ダイキン工業株式会社

空調営業本部 営業開発部

今井 尚 氏



③ ハイブリッド給湯器エコワンのご提案

～脱炭素社会へ向けて

講師 : リンナイ株式会社 東北支社 山形営業所

所長 赤津 俊介 氏



Ⅱ. 山形県中核充てん所委員会活動報告

1. 山形県中核充てん所委員会の開催

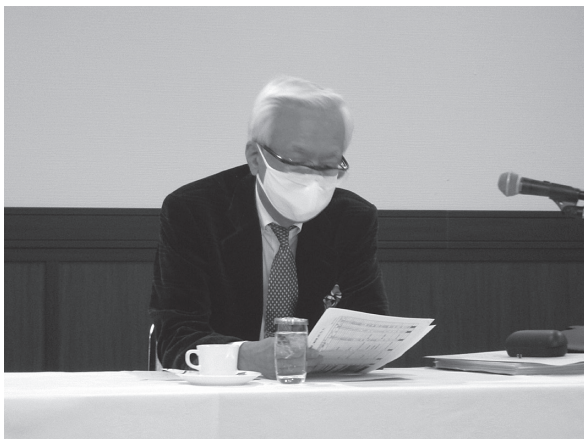
山形国際ホテルに於いて、令和4年9月15日（木）に第1回、令和5年1月17日（火）に第2回の山形県中核充てん所委員会を開催しました。

第1回委員会では、委員10名、事務局2名の合計12名により、委員長の工藤桂士氏を中心として、令和4年度の事業計画となっている山形県中核充てん所「情報伝達・稼働訓練」の日程等について話し合い、カメイ(株)鶴岡ガスターミナルを会場に11月16日（水）14:00から実施することで決定しました。併せて、訓練内容についても確認を行いました。

また、事務局より昨年度（令和4年2月9日（水））に行われた東北地域中核充てん所等災害時情報伝達訓練の結果について報告があり、訓練参加のお礼と次回（令和4年度）の訓練への協力を受けました。

第2回委員会は委員6名、事務局2名の合計8名の開催で、同委員長より今年度の山形県中核充てん所情報伝達・稼働訓練についての報告がなされ、令和5年2月に行われる東北地域中核充てん所等災害時情報伝達訓練の実施について、一連の流れや記載方法の注意点等の確認が行われました。また、令和5年度の事業計画等について協議し、来年度の稼働訓練はカメイ(株)鶴岡ガスターミナルで9月下旬に実施することで合意し、実施要領の被災想定時間に合わせ、一般充填所・オートガススタンドに参加していただき、情報伝達訓練を実施することで決定しました。

最後に、事務局より9月28日（水）に発生した東名高速道路でのLPガス爆発事故について仔細が説明され、日頃からの事業所内での教育や指導、安全作業の徹底等が重要であることを確認しました。



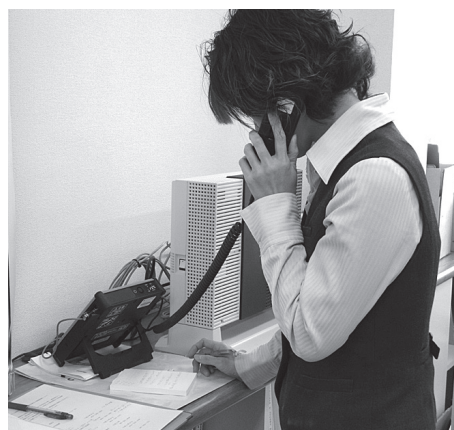
2. 令和4年度 情報伝達・稼働訓練

中核充てん所委員会は、令和4年11月16日（水）カメイ(株)鶴岡ガスターミナルを会場に今回で7回目となる中核充てん所稼働訓練及び情報伝達訓練の実施を予定しておりましたが、稼働訓練は新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け中止しました。

情報伝達訓練は予定通り、災害対策本部（県協会）と中核充てん所を含む県内LPガス充填所31事業所及びオートガススタンド6事業所を対象に訓練を行い、LPガス充填所（中核充てん所含）24事業所、オートガススタンド5事業所より協力を得ました。

また、中核充てん所と災害対策本部との情報伝達については、衛星電話を使用し実施しました。

今後も災害時における国や県への迅速・確実な情報伝達及び連携体制の構築を目的に情報伝達訓練を実施して参りたいと考えます。



3. 東北地域中核充てん所等災害情報伝達訓練を実施

東北地域中核充てん所等連絡協議会は、令和5年2月9日（木）に今回で10回目となる災害情報伝達訓練（図上訓練）を実施しました。

この訓練は、石油備蓄法による「災害時石油ガス供給連携計画」に基づき、国（経済産業省石油流通課）、全国LPガス協会（全L協）、日本LPガス協会（日協）、東北地域の各県協会、中核充てん所（36事業所）並びに特定石油ガス輸入業者（2事業所）が、災害時の報告の迅速性、確実性など連携体制の強化を図ることを目的に実施しています。

当日は、岩手県（7）・宮城県（9）・福島県（7）の中核充てん所（計23事業所）の設備が被災し、青森県（6）・秋田県（3）・山形県（4）の中核充てん所（計13事業所）が支援県となる想定で訓練が行われました。

午前10時00分に宮城県沖で震度7の大地震が発生、午前10時30分に経済産業省から訓練実施の勧告文が発信され、その後、中核充てん所が構内設備等の被災状況確認を行い、被災状況、人員・車両等の支援要請並びに支援可能内容を所定の様式で国と県協会に報告しました。各県協会はその報告内容を集計し、今回、対策本部になっている岩手県協会へ報告し、対策本部は東北地域すべての状況確認及び報告内容を取り纏め、国・全L協・日協へ報告を行い、終了となりました。

Ⅲ. 山形県お客様相談所委員会の開催

令和5年1月19日(木)山形国際ホテルに於いて、山形県お客様相談所委員会を開催しました。

この委員会は、国の石油ガス流通合理化対策事業に基づき、お客様からの相談、問い合わせ等に公正、適正かつ円滑に対処できることを目的とし、又LPガス業界の維持・発展等についても行政・消費者・業界との意見交換のための場となります。



〈議 題〉

- ◇お客様相談件数（全国、県内）
- ◇LPガスの価格動向
- ◇LPガス事故発生状況（全国、県内）
- ◇自主保安活動チェックシートを活用した自己診断の推進について
- ◇災害対応への取り組みについて
- ◇LPガス業界の動向について

上記、議題について報告並びに説明するとともに、相談所に寄せられた一般消費者からの相談内容を検証しました。また、頻発する自然災害の対応についての業界の取り組み等、意見交換を行いました。

なお、令和3年度(R3.4.1~R4.3.31)の全国47都道府県及び(一社)全国LPガス協会に設置されているLPガスお客様相談所(48か所)に寄せられた相談件数は3,156件(内県内は11件)で、容器処理について(カセットボンベ除く)の相談が795件と一番多く、次いで価格高騰の影響からか「LPガスの価格について」等の相談が多く寄せられました。同様に、令和4年度現在(4月から12月末)に寄せられている相談件数は12件で、LPガスの価格や保安についての相談が増えています。

【委員会出席者】

消費者側・・・山形県婦人連盟
山形市消費者連合会

行政側・・・山形県くらし安心部消防救急課

業界側・・・(一社)山形県LPガス協会

会 長 五十嵐 雪子

総務部調査部長 武田 照子

消防保安主査 戸田 尊幸

会 長 金山 知裕(委員長)

副会長 野川晶弘・岡部仁幸

委員6名、事務局2名 計8名

IV. 令和4年度 第3回理事会報告

令和5年1月26日(木) ホテルメトロポリタン山形にて、理事総数30名中24名の出席を得、第3回理事会が開催されました。

第1号議案 会員の資格取得の承認について

新たに普通会員(第2種会員)への入会申し込みが1件あり、満場一致でこれを承認されました。

入会が承認された会員につきましては、会員の異動状況でご確認ください。

第2号議案 第11回通常総会等の開催(案)について

事務局提案の通り、満場一致でこれを承認されました。

開催日時: 令和5年5月25日(木) 13時30分~15時

場 所: ヒルズサンピア山形

なお、通常総会後に第38回全国LPガス政治連盟山形県支部通常総会も開催されます。詳細につきましては、後日改めて招集のご案内をさせていただきます。

その他の報告事項といたしまして、以下の通りご報告いたします。

(1) 理事の辞任

元木恒宏氏(楸石山油店) 辞任理由: 事業廃止

(2) 令和4年LPガス事故発生状況

雪害による漏えい 6件

(西村山地区1件、東南置賜地区4件、飽海地区1件)

容器盗難 2件(山形地区)

水害事故 1件(西置賜地区)

土砂災害 1件(田川地区)

また、各自治体宛に実施した地方創生臨時交付金におけるLPガス料金上昇に向けた活用のアンケート調査結果を報告しております。担当市町村の回答については各地区の理事等へご確認ください。

V. 国の物価高克服・経済再生実現のための総合経済対策について

令和4年度第2次補正予算で、物価高克服・経済再生実現のための総合経済対策として、153.4億円の新規予算が組み込まれました。

政府では、エネルギー価格の上昇によって影響を受ける家計や価格転嫁困難な企業の負担を軽減するため、今後更なる上昇が予想される電気や都市ガス料金への直接的な負担軽減対策を講じています。

他方、LPガス料金については、プロパンの価格が今後も大きな上昇を見込んでいないことや、LPガス小売事業者約17,000社の大半が中小・零細事業者であり、LPガス利用世帯約2,300万件への料金割引、その費用の申請・精算等に多大な事務負担がかかることなどを考慮し、電気・都市ガスとは別の手法の負担軽減対策をとりました。

《内 訳》

1. 小売価格低減に資する「石油ガス配送合理化補助金」137.7億円

〈人手不足解消、配送業務の効率化を図り、経営体質を強化することで間接的に小売価格低減につなげる。〉

- ① 遠隔でのガス栓の開閉や遠隔検針が可能なスマートメーター（補助率8/10）
- ② LPバルクローリーやLPガス運搬車といった配送者（補助率8/10）
- ③ LPガスを補充とする充てん所の自動化に資する充てん機（補助率8/10）

2. 小売価格低減に資する「石油ガス設備導入促進補助金」15.7億円

〈シリンダー容器での供給よりもバルク供給の方が料金が割安になる実態に着目し、小売価格低減につなげる。〉

- ・購入コストの低減や燃料備蓄を推進する観点から、需要家のLPガスのタンクの大型化や、新規導入（補助率8/10）

（避難所ではない商業施設等が対象予定で、バルク貯槽本体以外に非常用発電機や設備工事費も補助対象）

執行団体は、（一財）エルピーガス振興センターとなり、2月末頃の公募開始予定ですので適宜、下記ホームページをご確認ください。なお、災害対応能力等の強化として、従来の石油ガス災害バルク等の導入事業費補助金として33.3億円の予算も組まれています。こちらの執行団体も（一財）エルピーガス振興センターとなりますので、上記と併せ、下記ホームページをご確認いただきますようお願いいたします。

（一財）エルピーガス振興センター TEL：03-5777-0345

<https://www.lpgc.or.jp/index.html>

VI. (一社) 全国LPガス協会による広報活動

テレビCMや動画広告を利用し(一社)全国LPガス協会によるLPガスのPR活動についてお知らせします。

2月放送中

【BS-TBS】

毎週月曜日 夜 10:00～10:54 「にっぽん! 歴史鑑定」

毎週土曜日 夜 17:30～18:00 「バナナマンのせっかくグルメ!! 傑作編」

【BSテレ東】

毎週日曜日 朝 7:30～8:00 「ゴルフ交遊抄」

毎週土曜日 朝 10:30～11:00 「THE 名門校」

■利用範囲

以下の関係者間に限る

- ・都道府県協会LPガス協会様
- ・都道府県協会の会員企業様(地域販売店様)
- ・全国LPガス協会

〈利用方法〉

- ・関係者間の会議やメール送付など
- ・クローズドされた会員ページ
(パスワード付与必須)

■NG行為(違法行為)

- ・芸能人の写真、番組名ロゴ、テレビ局ロゴの営利目的での使用は違法となります
- ・ホームページ等での一般公開
- ・全L協、都道府県協会、地域販売店の店舗での掲示や常設配布
- ・その他、一般消費者や関係者以外が目に触れる(手に届く)範囲での利用

2023年2月 テレビCM 放映情報

BS-TBS



その歴史の謎、
私が鑑定します!

歴史もの、ファミリー向け人気番組
「にっぽん! 歴史鑑定」

毎週月曜 夜 10:00～10:54

2023年2月
 テレビCM 放映情報
 【日本経済社によるサービスCM】

BSテレ東



ゴルフを通して人生観や仕事について語る番組
 「ゴルフ交遊抄」

毎週日曜 朝 7:30～8:00

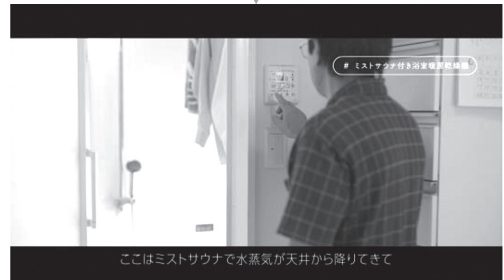
BSテレ東



名門校を密着取材していくファミリー向け番組
 「THE 名門校」

毎週土曜 朝 10:30～11:00

—放送中のCM「LPガスで、快適生活。」—



全国LPガス協会管理グループ

VII. 会員の異動状況等 (会員名簿訂正)

1. 異動状況

(令和5年1月31日現在)

頁	コード 番号	事業所名	項目	新	旧
1	0061	山形酸素(株)立谷川事業所	代表者氏名	柏倉 将光	酒井 孝
2,11	0323	ヤマリョー(株)ガス部東根営業所	代表者氏名	寺嶋 隆実	佐藤 興一
2,12	0328	ヤマリョー(株)ガス部北村山営業所	代表者氏名	岡崎 真樹	佐藤 興一
2,13	0324	ヤマリョー(株)ガス部米沢営業所	代表者氏名	佐藤 興一	岡崎 真樹
3	0400	蔵王温泉ガス(株)	名 称	(株)蔵王温泉ガス	蔵王温泉ガス(株)
			代表者氏名	青木 大輔	鈴木 浩司
			所 在 地	山形市蔵王温泉 681-1	山形市蔵王温泉堰神 681-1
	0410	(株)丸三商事	事業廃止		
4		トーホクガス(株)	代表者氏名	宮腰 裕市	安東 英雄
5	賛助	リンナイ(株)山形営業所	代表者氏名	川嶋 淳司	赤津 俊介
			所 在 地	〒990-0831 山形市西田 2-24-52	〒990-2413 山形市南原町 3-14-4
6	0670	第一開明(株)山形営業所	事業廃止		
	0833	(株)ミツウロコヴェッセル東北山形店	所 在 地	〒990-2446 山形市白山 2-7-1	〒994-0057 天童市石鳥居 2-1-109
			T E L	(023) 607-6153	(023) 655-2326
			F A X	(023) 607-6157	(023) 655-5266
	0831	(株)ミツウロコヴェッセル東北山形営業所	所 在 地	〒990-2446 山形市白山 2-7-1	〒994-0057 天童市石鳥居 2-1-109
			T E L	(023) 607-6153	(023) 658-4622
			F A X	(023) 607-6157	(023) 655-5266
7	0880	(株)石沢燃料店	所 在 地	東村山郡山辺町山辺字蒲沖 2899-7	東村山郡山辺町山辺 624-1
	0910	(株)石山油店	事業廃止		
	4274		名 称	Ⓢ(株)サイサン山辺営業所	※ 次ページ参照

頁	コード 番 号	事業所名	項目	新	旧
8	2180	(有)丸喜屋	代表者氏名	今田 晴之	今田 喜之
10	3130	真木油店	事業廃止		
12	3410	木村商店	代表者氏名	木村 廣	木村 強
13	4160	(株)米沢共同ガス	事業廃止		
	4171	福島日石(株)米沢営業所	所 在 地	米沢市窪田町窪田字大豆田 1340	米沢市窪田町窪田字大豆田 1340-1
14	4272	(株)サイサン米沢営業所	営業所廃止		
	4274	(株)サイサン	名 称	☎山辺営業所	営業所の新設
			代表者氏名	遠藤 慶二	
			所 在 地	〒990-0301 東村山郡山辺町山辺 427-1	
			T E L	(023) 664-6135	
			F A X	(023) 664-6137	
			所管区分	監督部	
15	4390	(株)ながよう	代表者氏名	長谷川 海秀	長谷川 春海
17	5110	鈴木太市商店	代表者氏名	鈴木 伸一	鈴木 末夫
	5120	(有)迎田商店	F A X	(0238) 88-7300	(0238) 85-2355
25		(株)あいとサービス	代表者氏名	五十嵐 常勝	長南 進
	8171	(株)あいとサービス羽黒事業所	代表者氏名	五十嵐 重一	伊藤 伸司
27	LPガス研	(株)米沢共同ガス	事業廃止		
	LPガス研	福島日石(株)米沢営業所	新 規	〒992-0003 米沢市窪田町窪田字大豆田 1340 TEL: (0238) 37-3313 FAX: (0238) 37-3319	
28	LPガス研	福島日石(株)米沢オートガススタンド	事業所名	福島日石(株)米沢営業所	福島日石(株)米沢オートガススタンド
			所 在 地	〒992-0003 米沢市窪田町窪田字大豆田 1340	〒992-0021 米沢市花沢字和久井田 4-2926
			T E L	(0238) 37-3313	(0238) 21-3580
			F A X	(0238) 37-3319	(0238) 21-3580

2. 新規入会

第2種会員

所属地区：山形	所在地：〒990-2493
市町村名：山形市	山形市美畑町 4-46
コード番号：第2種	TEL：(023) 633-7786
事業所名：株式会社清晃仙台山形営業所	FAX：(023) 633-7782
代表者氏名：高橋治彦	所管区分：県

3. 名簿の訂正

P1 0040 正) 佐藤燃料 誤) (株)佐藤燃料

Ⅷ. 雪害事故対策についてのお願い

令和4年の山形県におけるLPガス事故は6件発生しており、その内5件が雪害によるものです。雪害事故は適切な措置を講じることにより未然に防止できます。協会では除雪や落雪による事故の注意喚起チラシを作成し毎年無償でご提供しておりますので、各地区事務局へお問い合わせの上、是非ご活用ください。

また、雪害による漏洩事故の殆どが片側直結型調整器の破損です。縦型の自動切替調整器に交換することは事故防止の有効な手段となりますので、降雪期に向けた計画的な切り替えで事故対策を図っていただきますようお願いいたします。

雪によるLPガスの事故をなくそう!

雪により雪害事故が発生することがあります。雪下ろしや除雪、落雪による調整器、ガスメーター等の損傷にご注意ください。

■LPガスは環境にやさしいクリーンなエネルギーですが、漏れたガスに引火すると火災などを起こす危険があります。LPガスによる事故が起こらないようご協力ください。

屋根からの落雪 屋根からの落雪により、ガス設備が損傷しないよう、早目の対策をお願いします。

雪下ろしによる損傷 雪下ろしの時は、お隣りのガス設備にも注意してください。

雪害対策をお願いします

ガス設備周りの除雪 緊急時に容器バルブを閉止できるよう、ガス設備周りの除雪をお願いします。

もしも、ガス漏れや異常を感じたら、すぐに火気を消してLPガスのバルブを閉め、販売店に連絡してください。